

2010.10 第7号

産業医・産業看護職・衛生管理者等の産業保健関係者の活動を支援します。

## 産業保健

# こうちさんぽ ニュース

厚生労働大臣表彰のお知らせ	1頁
相談員勤務表	1頁
トピックス	2頁
労働衛生工学シリーズ	3頁
産業医に対するメンタルヘルス対策等研修会のご案内	4頁
メンタルヘルス対策支援センターのご案内	4頁
産業医学研修会・産業保健セミナー等受講申込書	5頁
こうちさんぽメールマガジン配信申し込み票	6頁

独立行政法人労働者健康福祉機構  
高知産業保健推進センター



一 当センター(産業医学担当相談員) 町田 健一 氏が  
「平成22年度安全衛生厚生労働大臣・功績賞受賞」のお知らせ

... .

厚生労働省は、安全衛生成績が極めて高い水準に達し、他の模範と認められる優良品業場または団体、長年にわたり労働安全衛生に尽くし安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした功労者などに対して、「安全衛生に係る優良品業場、団体又は功労者に対して、「安全衛生に係る優良品業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰を行っています。

全国安全週間中の7月1日、安全衛生に係る厚生労働大臣表彰の伝達が高知労働局において行われました。

厚生労働大臣表彰の功績賞を受賞された町田氏は、長年地域における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をされたことが評価されました。

二 相談員勤務表

... .

産業保健相談員勤務表

平成22年10月1日現在

	月	火	水	木	金
第一	小松 (メタヘルス)		榎本 (メタヘルス)		影山 (メタヘルス)
第二	小松 (メタヘルス)		下寺(注1) (メタヘルス)		町田 (産業医学) 影山 (メタヘルス)
第三		森木 (産業医学)	榎本 (メタヘルス)	労働衛生工学 担当(注2)	伊藤 (メタヘルス)
第四	小澤 (保健指導)	菅沼 (産業医学)	影山 (メタヘルス)		

- 1 相談時間は、13:00~17:00です。(注1)については9:00~12:00です。
- 2 (注2)の労働衛生工学に関しては、門田・中西の2名でローテーションしています。

### 三 トピックス

#### その1

「産業医科大学 教授 堤 明純 氏」による  
「産業保健セミナー」を開催

平成22年7月7日(水) 高知市総合あんしんセンター会議室において「職場ストレスの評価法とその活用」をテーマとする産業保健セミナーを開催しました。

当日は産業医、保健師、衛生管理者、労務担当者など42名参加がありました。

評価法を活用するには、まずはじめに、調査の目的を明確にすること・調査を行う主体、利用者、被調査者が、調査目的を十分理解しておくことが必要・目的が明確でないままに調査されることが多いなどの講話を、大変参加者にわかりやすく説明していただきました。参加者からは「職場改善についての具体策も示され、深い理解を得ることができた。」「ストレス評価モデル、抑うつ評価、スクリーニング、必要時は使用してみたい。」「事



研修会風景

例があってわかりやすかった。」などのご意見等をいただき有意義な研修会となりました。

#### その2

「幡多地区」で「産業保健セミナー」を開催

平成22年8月10日(火) 四万十市、高知はたJA会館において、建設業労働災害防止協会 高知県支部と共催にて、当センター田内相談員による「職場衛生管理におけるリスクアセスメント」をテーマとする研修会を開催しました。

当日は衛生管理者、安全衛生担当者、労働者など39名参加がありました。

最初に、労働安全衛生法の説明があり、リスクアセスメントの流れ、実施体制等、実施の時期等の講義があり、最後に「リスクアセスメント結果を活かした作業手順を作成しましょう。」のテーマで班別討議を行い、グループに分かれて、作業手順急所、危険性又は有害性等の意見交換を行い、各グループの代表者が発表しました。

参加者からは、内容が充実して、各職場の意見が聴け、今後の業務に活かせる等のご意見等



セミナー風景

をいただき有意義な研修会となりました。

当センターでは産業保健セミナーを毎月2~3回程度、分野別にテーマを変え開催しております。また、セミナーでは各テーマについて日頃業務で感じておられる疑問や職場の課題等に対する質問などについても歓迎します。皆様のご参加をお待ちしております。

## 四 労働衛生工学シリーズ

... .

「できていますか、社内の労働衛生教育」

高知産業保健推進センター特別相談員  
田内 孝也

平成 22 年度全国労働衛生週間が始まりました。今年のスローガンは「心の健康維持・増進、全員参加でメンタルヘルス」です。不景気の続く中、仕事が無い、働く場が無いという話を良く耳にする一方で、仕事があり過ぎて荷重労働による健康障害やメンタルヘルス不調に悩む労働者は増加傾向にある。何と矛盾した話だろうか。

働く人の健康管理は心、体を問わず労働衛生に於ける最も重要な項目であり、それが身体の健康なのか、心の健康なのかの違いだけだと単純に考えれば取組は前向きになれるものだが、どうもカタカナ文字が出てくると何故か抵抗感があることも残念ながら事実である。

さて、私はその職業柄、「安全教育」と呼ばれる活動にはこれまで数多く係って参りました。

高い場所での作業は、この措置と、これ使って下さい。また、これはしてはいけません等々。かなり具体的な内容であり、危険源の特定も明確に行ってきたように思います。ところが衛生教育となるとどうでしょう、衛生自体がどうも個人の守備範囲が広いように思えて、作業環境改善、作業管理の改善並びに健康診断での結果は有効に使って下さいとか、非常に抽象的な内容に終始してきたように記憶しています。

ここで事業者の皆様方に「できていますか労働衛生教育」とお尋ねしたい。また、職場の衛生管理者、安全衛生推進者の皆様にも同様のことをお尋ねしたい。小職のように反省すべき点はないのか、特に職場に於ける労働者の健康不良は事故・災害はもちろんのこと、生産性、出来栄にまで直結していると言っても過言ではないのです。

ご提案ですが、この労働衛生週間中に社内の衛生管理体制を整備してみませんか、誰が見ても分かるような明確な組織を作ってみませんか。「衛生管理者は さんで、その職務はこれこれだ」と、事業主自らが率先して社内に周知して下さい。そして、安全衛生推進者の選任に関しても同様です。報告義務が無いからと言って蔑ろにしないで下さい。次に、労働者の健康の保持増進と職業性疾病の防止、作業環境を少しでも良くする為に労使が協議する場(衛生委員会とか固い名称で無くても良い)を毎月定期に開催しましょう。

労使が協力し、全社が一丸となり仕事の確保、働く場の確保を行う、何でも話し合える職場風土こそが、心の労働衛生管理の場であると考えます。

皆様方の職場にとって、この第 6 1 回目の歴史ある「全国労働衛生週間」がただ単にポスター掲示と、資料配布、そしてスローガンを連呼するだけの帳消し年度行事で終わらせないことを心よりご期待申し上げます。

**産業医等に対するメンタルヘルス対策等に関する研修会のご案内**  
**(厚生労働省委託事業)**

**五**

日 時 平成23年1月22日(土) 13:30～17:00  
対象者 産業医  
会 場 高知共催会館  
(高知市本町5-3-20)  
内 容 職場のメンタルヘルス対策  
職場復帰支援対策  
長時間労働者に対する医師による面接指導等の手法  
(取得単位:生涯更新3.5単位)  
講 師 メンタルヘルス担当相談員 下寺 信次 氏  
産業医学担当相談員 菅沼 成文 氏  
定 員 50人

**六**                    **メンタルヘルス対策支援センター(厚生労働省委託事業)**

**メンタルヘルスの専門家が面談・電話・FAX・メールで相談に応じます**  
**相談**   メンタルヘルス不調の予防から、職場復帰支援プランの作成まで様々な相談・問い合わせに対応します。労働者やそのご家族などからの一時的な相談にも対応します。下記の連絡先までどうぞ。

医療機関やカウンセリング機関ではありませんので、診療は行うことはできません。

**メンタルヘルスの専門家が職場を訪問し、**  
**個別**   **メンタルヘルス対策の実施等についてアドバイスします。**  
**訪問支援**   職場復帰支援プログラムの作成方法、心の健康づくり計画の策定、事業所内体制の整備など、職場のメンタルヘルス対策を進めるにあたってのアドバイスをします。  
また、**管理監督者を対象とした教育も無料で行います。**(1事業場につき1回まで)

メンタルヘルス対策支援センターが提供するサービスは、すべて無料です。  
お気軽にお問い合わせください。

**【お問い合わせ先】**

メンタルヘルス対策支援センター(高知産業保健推進センター内)  
〒780-0870 高知市本町4丁目1番8号 高知フコク生命ビル7階  
TEL・FAX: 088-855-3061  
Eメール: [mental@kochisanpo.jp](mailto:mental@kochisanpo.jp)

## 産業医学研修会・産業保健セミナー等 受講申込書

ご希望の方 で囲んでください

高知産業保健推進センター あて(Fax 088 - 826 - 6151)

次のとおり申し込みます。

受講希望研修会・セミナー等

番号	開催日	テーマ	センター受付番号 (センター記入欄)
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		
	平成 年 月 日		

申込者(受講者)に関する事項

該当する項目をご記入下さい。 にはチェックをいれて下さい。

事業場名			
業 種			
所 在 地	〒 -		
連絡先 電話番号	( 職場 個人) - -	Fax	( 職場 個人) - -
E - mail	( 職場 個人)		
所属部署		職名	
職 種	産業医 事業主 保健師 看護師 衛生管理者・推進者 労務管理担当者 産業保健機関 その他		
受講者氏名	ふりがな		

以降は、**産業医学研修会を申込みの方のみ記入**をお願いします。

産業医認定番号		資格更新期限	平成 年 月
産業医学研修会受講票送付先 (事業場への送付を希望される方は、同上とご記載下さい。)	〒 -		

センター仮受付印

\_\_\_\_\_ 殿

お申し込み頂きました産業医学研修会・産業保健セミナー等の件につきまして、  
参加を受付しました。  
(産業医学研修会を申込の方には、後日受講票を送付いたします。)  
定員を越えている為、受付できません。  
恐れ入りますが、またの機会にお願い致します。

当受講申込書に記載いただいた個人情報、受講票の送付、アンケート調査、各種お知らせ等に利用させていただき、当センターが実施する産業保健推進に関する事意外には使用いたしません。

## こうちさんぽメールマガジンを是非ご活用下さい！

当センターでは、法令改正等の最新情報や研修・セミナー等の開催案内などを原則毎月1日にメールマガジンにて情報提供を無料で行っています。定期的なチェックの機会として是非ご活用ください。配信をご希望の方は下記の「こうちさんぽメールマガジン配信申し込み票」にて、FAX又はEメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

----- 切り取り線 -----

### こうちさんぽメールマガジン配信申し込み票

高知産業保健推進センター 殿

平成 年 月 日

氏 名 (ふりがな)	( )	電 話 番 号 (勤務先電話番号)	
勤 務 先 名			
住 所 (勤務先所在地)	〒 ( )		
職 種 (いずれかに 印を)	事業主、産業医、一般医師、産業看護職、衛生管理者、安全衛生推進者、 労務担当者、労働者、その他( )		
Eメールアドレス			
F A X 番 号 (FAX希望者記載)			

独立行政法人労働者健康福祉機構 高知産業保健推進センター  
 〒780-0870 高知市本町4-1-8 高知フコク生命ビル7階  
 TEL : 088-826-6155 / FAX : 088-826-6151  
 ホームページ : <http://www.kochisanpo.jp/>  
 Eメール : [info@kochisanpo.jp](mailto:info@kochisanpo.jp)

当申し込み票に記載いただいた個人情報、メールマガジンの配信、アンケート調査、各種お知らせ等に利用させていただき、当センターが実施する産業保健推進に関する以外には使用いたしません。